②各施設管理者が自律的に行うべきと考える。区民からの情報は施設管理者に伝えていく。

【環境】③区で精度が高く、きめ細かい測定を行うことが望ましいと考え、今のところ貸し出しは考えていない。

【学校教育】④現時点では考えていない。

介護保険と国民健康保険の改悪撤回を求めよ

【問】①国の通知に沿い、介護保険生活援助サービスを機械的に時間短縮しないよう指導すべきと思うがどうか。

②国に対し、生活援助の時間短縮・介護報酬切り下げの撤回を求めるべきだがどうか。

③国民健康保険料の経過措置を継続する等、保険料上昇の緩和措置が必要と思うがどうか。

【福祉】①引き続き事業者に指導していく。

②時間区分の見直しについて撤回を求めるつもりはない。

【区民】③統一保険料方式の堅持を踏まえつつ、23区の中で意見を申し述べていく。

待機児童解消の責任を果たせ

【問】「子ども・子育て新システム」の下でも、区として待機児童数をつかみ、子どもの成長や待機児童解消のための責任は果たすべきだがどうか。

また、昨年度に認可保育園3カ所の増設計画を打ち出したが、さらなる増設が必要ではないか。

【子ども】区として責任を果たしていくことに変わりはない。

また、待機児童解消アクションプランに基づき、適切な解消策に取り組んでいく。

生存権を奪う便乗改悪は止めよ

【問】生活保護は最後のセーフティネットで、国民の生存権を保障する制度だと思うがどうか。

また、民法上の扶養義務は、生活保護の開始や継続の要件ではないと思うがどうか。

さらに、生活保護基準等の引き下げ等の動きがあるが、憲法25条で保障された生存権を奪うものではないのか。

【福祉】生活保護は生存権の一翼を担う重要な制度と認識する。

また、扶養義務について、現に生活に困窮している場合は、必要な保護を行うことを妨げるものではないと規定されている。

扶養義務者に扶養等を求めるにあたり、国の基準に基づき、その世帯の実態に即して対応し、生活保護申請の妨げにならないよう対応していく。

人間としての尊厳が守られる社会を実現せよ

日本共産党　ぬかが　和子　議員

生きやすい社会づくりを！

【問】東京では交通事故死者の13倍の命が自殺で失われ、また、東京都監察医務院の検死にかかった一人暮らし高齢者数は、この20年で約5倍に増えている。毎日40人以上の高齢者が誰に看取られることもなく息を引き取り、毎年3万人が自ら命を断つ社会は普通ではない。

孤独死・自殺に共通した背景に社会経済的問題があり、それが暮らし・生活の問題に転化している。これ以上の悲しい死を増やさないためには、過労・失業・非正規雇用・事業不振・生活苦対策等、経済的な対策の強化が不可欠と思うがどうか。

【衛生】悩みのある人を放っておかない社会づくりを目指し、就労支援部門等、各関係機関との連携を強化しつつ「生きる支援」として取り組んでいく。

きめ細かな交通政策の展開を

【問】①西新井駅について、東西を結ぶ自由通路の実現とエスカレーターの設置に早急に取り組むべきだがどうか。

②六月町へのバス路線について、総合交通計画で5年以内に実現する路線として位置づけられたが、その前倒し及び経路の再検討が必要ではないか。

【市街地】①鉄道事業者等と協議し、自由通路実現に向け検討していく。駅西口エスカレーターは、詳細設計の後、設置事業に着手する予定である。東口への設置は引き続き要望していく。

【都市建設】②六月二・三丁目の路線は、5年以内のなるべく早い時期に通行できるよう、関係機関と協議していく。なお、地域の特性等を考慮し、最適な路線の経路を検討していく。

足立区議会民主党

区民が楽しく安全に暮らせる街を目指して

民主党　長谷川　たかこ　議員

区民ランナーのため公園・河川敷のジョギングコースに工夫を

【問】健康のためにも区民が楽しくジョギングできるよう、公園の案内板への周回距離表示や河川敷の路面へのカラー舗装等、工夫をすべきと思うがどうか。

【地域】今後ジョギングのできる公園において、距離表示板、案内板の整備を検討していく。河川敷については、ジョギングをする方の利用に配慮して管理に務めていく。

長期休みの勉強スペースとして中学校図書室の開放を

【問】中学校の図書室を、夏休み等、長期の休みに在校生が自由に使える勉強スペースとして、開放してはどうか。節電のため各家庭で暑い中、我慢して勉強するより健康面の心配もなく、また生徒達が1カ所で勉強したほうが節電の効果も期待できる。

【学校教育】現在は、安全管理のできる教員や図書館支援員等がいる場合に限っての開放が実状である。今後とも、子どもたちの学習環境の整備・充実に向けて校長会と協議をしていく。

「働くこと」の学習を

【問】現在、経営者による授業が一部の中学校で行われているが、労働者の立場の授業も必要である。厚生労働省作成の労働関係法規資料等を活用し、労働者の権利等を学ぶ授業も行ってほしいがどうか。

【教育指導】厚労省作成資料は労働者の権利や義務、労働基準法の内容等が分かりやすく記述され、効果的と考える。労働者の権利は、学習指導要領で中学校3年生社会科に位置付けられているが、区教委として今後とも夢デザインシート等、資料の効果的な活用を再度校長会等で周知し、より良いキャリア教育の充実を図るよう指導していく。

地域の力で地域の安全を守る民間交番の設置の検討を

【問】区民が安全に安心して暮らすため治安の維持、防犯は大切だが、警察や区の取り組みだけでは限界がある。交番の設置条件に該当しない地域には民間交番の設置を検討してはどうか。

【危機管理】区治安対策戦略会議において警視庁と協議を進めているが結論に至っていない。導入自治体では継続的運用に課題が見られ、当区における実施も慎重な検討が必要と考える。

足立区議会みんなの党

区民生活向上のためにやるべき事があるだろう！

みんなの党　ただ　太郎　議員

貴重な予算は記念事業よりも区民サービスに

【問】区の財政は予断を許さない状況である。「区制80周年記念事業」をあえて行わず、区民サービスの充実に尽くす自治体もあるなか、2億円近く事業予算を計上したことについて伺う。

【区長】大学の進出等で区の印象が変化しつつあるこのタイミングを最大限活用した足立のイメージ刷新、歴史や文化芸術を伝え愛着を深めてもらうこと、区民同士の絆、緩やかな連帯感の醸成を目的とし、決定した。

ツイッターの特性を活かして分かりやすい情報発信を

【問】足立区公式ツイッターは、A-メールがそのまま転送されるため、イベントの告知等が分かりづらく、存分に活用されていない。その特性を活かし、140文字以内に用件を集約して情報を発信してはどうか。

【政策経営】イベント等の日常的な情報は広報誌を中心とする一方、災害情報はホームページ、A-メール、ツイッター、ケーブルテレビでの発信に努める。

利用者のためにも広告付きバス停の整備を積極的に推進せよ

【問】広告付きのバス停を設置すれば、その収入で屋根やベンチが設置でき利用環境が向上するほか、夜間は照明設備で周辺の安全・防犯対策にもなる。利便性や必要経費の観点から積極的に推進すべきではないか。

【都市建設】北千住駅東口交通広場の本格整備に併せ、設置について事業者と概ね合意し、詳細の協議をしている。今回の事例を参考に、上屋やベンチ等の付いたバス停の整備を進めたい。

子ども達の夢を奪うことなく中学校にドッジボール部を

【問】以前小学生のドッジボール選手権で区内クラブチームが日本一に輝いた。しかし、区の中学校にはドッジボール部がなく、進学した生徒はやむを得ず別の部に所属するしかない。運動部活動の推進、健全な心身育成等の観点からドッジボール部設立を積極的に進めてはどうか。

【教育長】顧問となる教員が足りないこと、体育の授業で扱っていないこと等から新設は困難と考える。区教委として部活動の推進、健全な心身育成等の観点から外部指導員の活用等を含め部活動支援を進めていきたい。

答弁者職名略称：政策経営、総務、資産管理、区民、地域（＝地域のちから推進）、産業経済、福祉、衛生、環境、都市建設、学校教育、子ども（＝子ども家庭）…各部長